

【2025国際シンポジウム】

戦後東アジア地域における家族の記憶と家庭教育

—家族の文化の継承をめぐって—

日時 2026年1月9日（金曜） 13時15分～16時45分

会場 早稲田大学早稲田キャンパス26号館（大隈タワー）地下1階多目的講義室

対象 学生、院生、一般（無料）

第一部 13時15分～14時45分

【東アジアにおける家族の文化と記憶の継承—戦争の克服と文化の構築】

開会挨拶・趣旨説明： 新保敦子（早稲田大学教育学部教授、社会教育・家庭教育）

基調報告① 高齢祖母のライフストーリーからみる家庭文化の世代間伝承：台湾を事例として
林雅音（中国文化大学助理教授、家庭教育、高齢者教育）

基調報告② 東アジアにおける家庭における記憶の継承 新保敦子

コメントテーター アガ・ハルモニ（四川師範大学教授）

休憩 14時45分～15時5分

第二部 15時5分～16時45分 【文化としての記憶の継承】

基調報告 韓国の3世代における家族文化と記憶の継承：戦争の記憶と文化の伝承に関するグラウンドセオリー分析から 李恩珠（韓国・明知短期大学専任講師）

パネルディスカッション

（林雅音、松山鮎子、天童睦子、高橋均、万静嫻、通訳：朱奕雷）

報告1 「語り」の視点からみる子どもへの文化の継承

松山鮎子（早稲田大学教育学部講師）

報告2 家族における文化の継承—東アジアの社会変化とジェンダー視点

天童睦子（宮城学院女子大学名誉教授 女性学、教育社会学）

報告3 家族戦略としての教育移住

高橋均（北海道教育大学教授、教育社会学）

報告4 中国における住まいの変容と家族の記憶

万静嫻（早稲田大学助教）

質疑応答・総括討論

閉会挨拶

主催：「東アジアの家庭教育と文化」研究会 代表 新保（小林）敦子

*本ワークショップは、科研費・基盤研究（C）「家族の記憶の継承と家庭教育に関する国際比較研究—戦後東アジア地域の検証から」（研究代表者 新保（小林）敦子）によるものです。



【申込・問い合わせ先】：kobayashiatsukozemi2017@gmail.com

<https://forms.gle/JJEKnk66WXWV2bkf8>

*参加希望の方は、QRコードよりお申込みください。